

洪水時の的確な操作に向けて

水閘門操作員講習会を実施しました！

平成25年4月17日、藤崎町文化センターにおいて、岩木川水系水閘門操作員講習会を開催しました。操作員の業務は、洪水時に増水した川の水が住宅や田畑への逆流を防ぐために、堤防に設置されているゲート进行操作するとともに、日頃から点検を行うというものです。五所川原出張所では16名の方を水閘門操作員として委嘱しています。

主な講習会内容

▼樋門樋管システム模擬訓練

当事務所は、操作員に携帯電話を貸与し、操作員への出動要請、出動の可否、樋門樋管の水位報告等を「樋門樋管システム」にて行っています。講習会では「模擬訓練」として実際に操作員の携帯電話を使用し、応答・報告訓練を行いました。

▼地震発生時・津波発生時の点検

管内で震度4以上の地震が発生した際の自発的な出動による施設周辺やゲート開閉等の点検についての説明をしました。また、津波注意報等が発令された際には、出張所からの指示により出動するようお願いしました。

▼異常洪水時の待避について

樋門・樋管操作中に、河川水位が非常に高くなり、操作員の身に危険が及ぶ恐れまで水位（避難判断水位）が上昇した場合は、樋門・樋管の全閉操作を行い、あらかじめ設定したルートで待避するよう説明しました。また、樋門・樋管操作中に、津波警報等が発令された場合も、同様に待避するよう説明しました。

▼操作員携帯電話のメールアドレス設定について

操作員に配布している携帯電話をメールの送受信ができるように設定し、緊急時の情報提供・情報交換が可能となるようにしました。

▼講習会の様子



今年度も、梅雨・台風期の岩木川の洪水に対しては、
操作員ともども組織一丸で備えます！！

がんばろう！東北